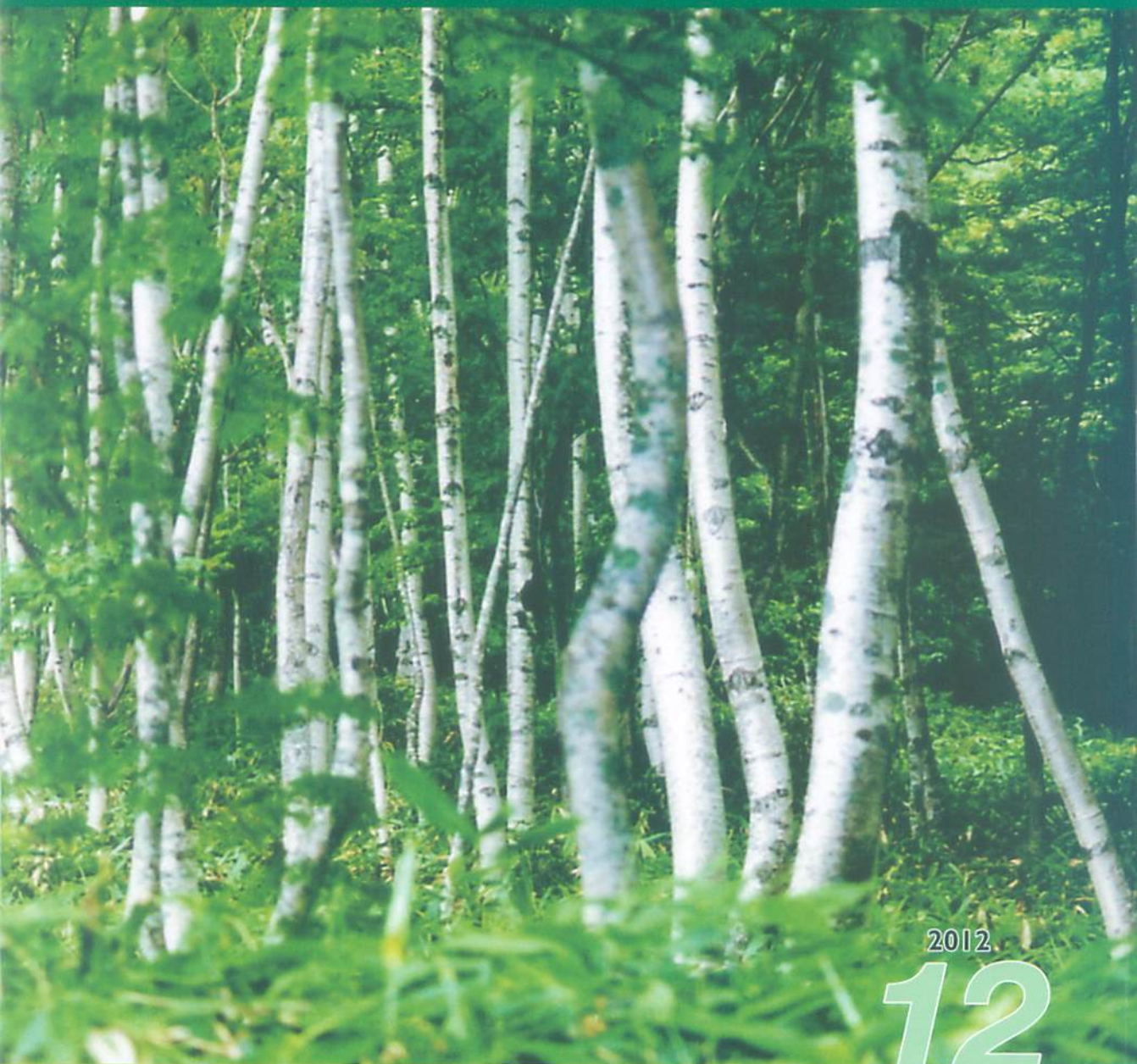


T I M E S

月刊



2012

12

DEC.

MONTHLY
MAGAZINE

首相交代論まで出る民主の低迷

批判が高まる 大銀行、証券会社は解体せよ

検察の犯罪 裏金作りと情報操作の実体

月刊 TIMES

CONTENTS

2012 12

規制緩和で劣悪な労働環境に

疲弊する運送業界

競争激化で展望見えない
タクシー、トラック業界

●小川正 4

今度は韓国への資金流出を遮断か

パチンコ業界に訪れる新たな

試験 警察の利権と化した
業界の裏で今、何が

●安達三郎 21

悲惨な歴史を乗り越えて

水俣市に学ぶ環境対策と その意義

日本初の環境
モデル都市に

●馬場宏平 24

昇仙峡カントリークラブで何が

名門ゴルフ場が疑惑の民事再生へ

再建案を巡って会社側と会員が対決

●松原義和 28

連載／三島由紀夫と野村秋介の軌跡⑧

果たせなかった若松監督 との約束

森田必勝氏の
お兄さんとの

●鈴木邦男 40

首相交代論まで出る民主の混迷

支持率低迷でレイムダックと化した野田政権では選挙に勝てない

●山口朝雄

10

検察の 犯罪

裏金作りと情報操作の実態

「風を吹かし」て悪人に仕立て上げる検察と真実を報道しないマスコミ

●三井環

14

不祥事 大銀行、証券会社は解体せよ

世界的な流れとなった銀行の規制緩和から規制強化への動き

●奥村宏

32



検察批判はとどまるところ
を知らず

編集後記 50

レイアウト・編集協力 長江治夫

●宇留嶋瑞郎 46

●伊藤博一 39

●政界インサイダー 37

●事件の森 6

検察の犯罪

「風を吹かして悪人に仕立て上げる

裏金作りと情報操作の実態

事実を報道しない大手マスコミが冤罪をつくる

参議院予算委員会において、「裏金作りは業務上横領、詐欺、私文書偽造などが成立する」として、犯罪であると明確に答

私の事件および他の具体的な事件を通じて検察とマスコミの癒着を書いてみたい。

多くのことから私は「裏金の三井環」と呼ばれているので、まず法務検察の裏金作りの実態を簡単に説明しておく。そして、検察に迎合する大手マスコミがいかに無実の人を陥れ、検察の犯罪に加担しているのか、実例を通して探ってみたい。

三井環 ● 市民連帯の会代表
元大阪高検公安部長

常態化していた裏金作り

裏金作りの原資となっているのは、法務省予算である調査活動費である。本来は情報提供者に謝礼として支払う予算である。だが、これがすべて裏金に回っている。そのカラクリはこうである。

架空の情報提供者をでっちあげて、領収証を偽造し、支払ったことにし、金をプールする。偽造領収証のほか

にも、架空の支出
伺いなどの虚偽の
公文書を作成する。

そしてプールした
金は、地検であれ
ば事務局長、高検
の場合は事務局次
長が、自分の部屋
の金庫に保管する。

は、地検であれば検事正、高検であれば検事長、最高検であれば検事総長、法務省であれば事務次官、刑事局長、官房長だけである。したがって、次席検事や事務局長などは、裏金の決済や裏金の保管などに関わっていない。一切使うことが出来ない。

その裏金は、検事正などの遊興飲食費、接待費、ゴルフ代、麻雀代、観光費などに使われる。一晩に40万円くらい使う場合もある。麻雀代と

して、10万円をその裏金から持っていった検事もいたほどである。

全国一律に、このようなカラクリで裏金作りが行われていた。年間の調査活動費予算は、全国の検察で6億円ないし7億円であった。毎年、会計年度の初めである4月に、法務省から検察庁の規模に応じて、その金額が示達される。東京地検であれば3000万円、大阪地検であれば4000万円、中小地検であれば400万円から500万円であった。

本来の用途には1円も使われていない。すべてが裏金として使われていた。この裏金は国民の血税であることを決して忘れないでほしい。10年間で60億円ないし70億円、20年間で120億円ないし140億円。これらが遊興飲食費などに使われていたのだ。

樋渡利秋検事総長は刑事局長当時、

弁している。

私は昭和47年に検事に任官し、63年に高知地検次席検事になった。その時、はじめて裏金作りを知った。平成5年から高松地検次席検事になった。その合計6年間、裏帳簿などの決済をした。

検事正のお供で接待などもしてきた。したがって、裏金作りの実態とカラクリは十分承知している。裏金作りは、虚偽公文書作成、同行使、私文書偽造、同行使、詐欺などの犯罪であり、私も共犯者である。

ちなみに今の検察庁の調査活動費予算は、7500万円くらいである。これはさまざまな告発の成果といえるだろう。だが、法務省全体の調査活動費予算は変わっていない。つまり、その分はどこかでだぶついていると考えられる。あるいは、カラクリを変えて使われているのかもしれない。